

**IFAT Africa 2017  
ファイナルレポート**  
上下水・廃棄物・リサイクル・専門見本市  
2017年9月12日～14日  
南アフリカ / ヨハネスブルグ・エキスポセンター

2017年9月15日

第二回開催の IFAT Africa 新たな基準を打ち立てる

**Summary**

- 出展社数は 152 社を記録  
(前回は 31%増)
- 来場者数 38 カ国から 1,800 人以上  
(前回は 5%増)
- 「サハラ以南アフリカにおける水供給の確保」が見本市開催中の課題

**Facts & Data**

会 期	2017年9月12日(火)～14日(木) 午前9時～午後5時(最終日のみ午後4時まで)
会 場	南アフリカ・ヨハネスブルグ・エキスポセンター
主 催	Messe Muenchen GmbH - メッセ・ミュンヘン Messe Muenchen South Africa (Pty) Ltd - メッセ・ミュンヘン・南アフリカ
規 模	6,000 m <sup>2</sup>
出 展 企 業	152 社
来 場 者 総 数	38ヶ国から 1,200 人以上
主 な 出 展 品	水抽出技術、上水・下水処理、配水・下水管、廃棄物処理、リサイクル、廃棄物発電、エネルギー効率技術(上・下水、廃棄物、リサイクルのサービス・製品含む)、工場跡地汚染除去、土壌処理、排ガス洗浄、空気抽出技術、防音、測定・制御・ラボ技術、環境マネージメントとサービス、学術研究・リサーチ など
専 用 U R L	<a href="http://www.ifat-africa.com">www.ifat-africa.com</a>

単独イベントとしては初となる IFAT Africa は、南アフリカの環境技術において中心拠点となった。2017 年 9 月 12 日～14 日の 3 日間にわたり、1,800 人以上の来場者が南アフリカ・ヨハネスブルグ・エキスポセンターに集結した。IFAT Africa は出展社数と展示面積において、新たな境地を切り開いた。見本市の出展社数は 152 社で前回と比較し 31% 増、展示面積は 33% 増となった。IFAT Africa 2017 は 6,000 平方メートル以上の面積を使用し、上下水処理・廃棄物処理分野に焦点が当てられた。今年、特に印象的だったのは見本市の豊かな国際色だ。メッセ・



ミュンヘン専務取締役のシュテファン・ルンメルは、この成功を喜び、次のように語った。「IFAT Africa が初の単独イベントで国内外から多くの意思決定者を集めたのは異例だ。このことは、IFAT の取り扱うテーマがアフリカ市場にとっていかに重要かということを明確に示している」

見本市に参加した来場者は 38 カ国から 1,800 人以上で、IFAT Africa が bauma CONEXPO AFRICA と 4 日間にわたり同時開催した 2015 年と比較すると 5% 増えたことになる。海外出展社には類似した傾向が見られ、64% の企業が南アフリカ国外の 16 カ国から訪れていた。

水・衛生省副大臣のパメラ・ツウェテ氏は環境市場における IFAT Africa の重要性を強調し、次のように話した。「現在、我々が抱えるグローバルな課題を解決するためには、世界の国々が話し合い、技術スキルの交換を行わなければならない。IFAT Africa は相互交流のためのプラットフォームであり、我々にどのようなソリューションがすでに市場にあるのか、どのような環境手段が他の国々で採用されてきたのかを教えてくれる」

### サハラ以南のアフリカへのアクセス

出展企業も同様に満足していた。Hermann Sewering 社 アンドレアス・シュヴァイツァー氏は、次のように強調した。「当社にとって、IFAT Africa への参加はまたしても大成功だった。南アフリカ、ザンビア、モザンビーク、ガーナからの高官代表団が南アフリカ市場へのアクセスを提供してくれた。実際の意思決定者たちと有益な人脈も築くことができた」

Endress+Hauser 社のヘニー・プレトリウス氏は「IFAT Africa 2017 は、南アフリカとその他アフリカ諸国から素晴らしい人脈を集めてくれた質の高い見本市だった。当社は 2015 年の初開催時に参加したが、見本市がこれほど成長したのを嬉しく思う。2019 年もまた必ず参加するつもりだ」と支持した。

水不足の差し迫った問題を踏まえ、「サハラ以南アフリカにおける水供給の確保」が 3 日間の見本市で課題の中核となった。現地主催者であるメッセ・ミュンヘン・南アフリカ CEO のエレイ

ン・クリューは、「今年の IFAT Africa は水不足危機への取り組みに手を差し伸べたいという人全員に出会える場所だった。省資源の水管理・水処理のソリューションに特に強い需要があった」と強調した。

廃棄物処理分野では、アフリカ首都圏の埋立地への負担を減らす方法に主に焦点が当てられた。地方自治体廃棄物管理サービス提供会社である Pikitup Johannesburg (SOC) 社 COO のクリスタ・ヴェンター氏は次のように話した。「私たちは、従来の埋め立て地に変わる持続可能な手段を見つけ、廃棄物の分別やリサイクルを進めていかなければならない。教育や啓蒙活動によって市民の行動を変えていくことも重要だ。IFAT Africa はこの課題に向け、新たな刺激を与えてくれた」

### 才能ある若手のためのプラットフォーム

徹底した議論が行われた場所は、見本市のブースに限ったことではない。見本市でのフォーラムやサポートプログラムでも、業界の傾向・市場開発についての議論が行われた。例えば、IFAT Africa で初めて開催されたヤング・プロフェッショナル・フォーラムも、多くの参加者を集めた。このネットワーキング・プラットフォームは、環境技術分野における就業機会についての情報を才能ある若手に提供した。



IFAT Africa は、環境技術において世界をリードするネットワーク、IFAT ファミリーの一部だ。次回 IFAT Africa は、2019 年に南アフリカ・ヨハネスブルグで開催される。

見本市の詳細情報は専用ホームページをご参照ください: [www.ifat-africa.com](http://www.ifat-africa.com)

#### 資料請求、出展申込み、各種お問い合わせ先:

メッセ・ミュンヘン 日本代表部

株式会社 メッセ・ミュンヘン・ジャパン

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-20-3 ノアーズアーク虎ノ門 5 階

Tel.: 03-6402-4583 Fax: 03-6402-4584 E-mail: [info@messe-muenchen.jp](mailto:info@messe-muenchen.jp)

URL: [www.messe-muenchen.jp](http://www.messe-muenchen.jp) (日本語) [www.messe-muenchen.de](http://www.messe-muenchen.de) (英語 / ドイツ語)